営農情報
INFORMATION

★今月号は私が担当しました。
営農振興課
営農経済渉外係
吉田　典子

降雨対策としての土壌改良資材の紹介

近年、短時間で局地的に大雨が降り、畑やハウスが水没する事例があります。令和5～6年度はJAふかや管内には幸い大きな台風が通過しませんでしたが、今後いつ被害を受けるかわかりません。そこで、今回は降雨対策資材をご紹介します。

なぜ降雨対策が必要なのか

植物は動物と同様に呼吸が必要で、根の細胞も常に呼吸をしています。植物の種類や状態によって、根が冠水すると短時間でも酸欠状態になり、生育不良になることがあります。さらに、暑い時期に冠水し排水に時間が掛かると、降雨後の晴天で地温が上昇して根腐れを引き起こします。そのため、以下のような予防・対策が必要になります。

❶酸素供給剤

酸素供給剤は、水と反応して酸素を発生させ、植物の根の呼吸を助け健全な生育を保つ資材です。粒剤は、降雨に備えて元肥や追肥として土に混和、又は通路等に散布することで、土壌中に酸素を供給する資材です。急な降雨後に潅注できる液剤タイプもあります。

	商品名	規格	効　果	10aあたり使用量
粒剤	ネハリエース	10kg	約1か月間酸素を発生。追肥	2～3袋
	ネオカルオキソ	10kg	約3か月間酸素を発生。元肥、追肥	4～6袋
	オキソパワー5	10kg	約5か月間酸素を発生。元肥、追肥	4～6袋
液剤	M・O・X	10kg	即効	100倍、1000L潅注

❷土壌改良剤

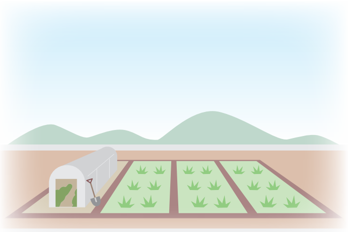
土壌改良剤は、元肥や追肥として土に混和することで土壌間隙を確保し、物理的に酸素を保持する資材です。

フトール1号、フトールセブン

フトール1号は樹皮を原料とし、高温発酵により熟成した堆肥で、フトールセブンは植物残渣を発酵熟成させ、さらにゼオライトを入れたペレット堆肥です。両方とも継続的に使用することで土壌物理性が改善され、降雨後の酸欠を防ぎます。また、通気だけでなく透水、保水性が向上し、根の伸長を促します。さらに腐植酸の働きで、発根促進を助けます。

グリーンビズ・カリュー

元肥や追肥として土に混和する多孔質資材で、原料の穴に酸素を含むため、土壌に酸素を供給します。保水性・排水性の向上にも役立ちます。またこの穴は、微生物の住処にもなるので、微生物の活性が期待できます。



商品名	規　格	10aあたり使用量
フトール1号	20kg	露地：30～40袋 施設：40～50袋
フトールセブン	15kg	露地：20～30袋 施設：30～40袋
グリーンビズ・カリュー	15kg	4～6袋